第６次日野町総合計画（後期計画）素案の概要

計画策定の背景

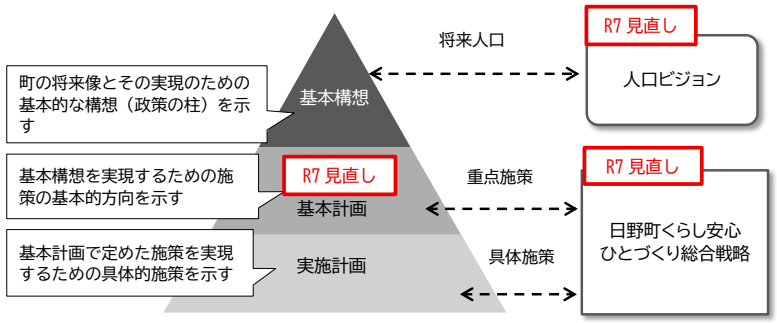
【計画策定の趣旨】

少子高齢化やデジタル化、気候変動など、社会情勢が変化する中、前期計画の成果と課題を踏まえ、多様な人材が活躍する持続可能な協働のまちづくりをめざし「第６次日野町総合計画（後期基本計画）」を策定する。

【計画の構成】

地方自治体における行政運営の最上位計画であり、将来の町のあるべき姿と進むべき方向について、住民や事業者、行政が共有し、行動するための基本的な指針となるもの。日野町ではまちづくりを進める上での最上位計画として位置づけている。

「総合計画」は 10 年後の町の将来像を示す「基本構想」と、5 年間で取り組む具体的な施策や目標を示す「（前期・後期）基本計画」から成り立つ。



【計画期間】

後期基本計画は令和 12 年度までの 5 年間とする（基本構想は継続し、令和 12 年度までの 10 年間。）また、実施計画は 3 年を期間として策定し、毎年度見直しを行う。

これからのまちづくりに向けた課題

- 魅力発信体制や交流拠点の不足が課題。**デジタル活用によるＰＲ**や多様な人材が関わる**体験型観光・地域交流の促進**が必要。
- 若年層・女性の流出や交通の不便さ、空き家増加が課題。**職住近接・空き家活用による定住促進**と**移動環境の整備**が重要。
- 子育て・教育支援の周知や連携不足が課題。**若年世帯の定住促進**と、**デジタル活用による生活・防災支援強化**が必要。
- 公共施設・インフラの老朽化や地域の担い手不足が課題。施設の集約・適正管理や**住民主体の協働、効率的な行財政運営**が重要。

これからのまちづくりに向けて

社会潮流の整理

- 少子高齢化・人口減少社会の進行
- ライフスタイルや価値観の多様化、地域コミュニティの希薄化
- 安全・安心な生活環境の確保
- 環境問題（地球温暖化や異常気象）への対応
- 持続可能な都市・インフラと地方財政の維持
- 多文化共生と多様性の尊重
- ウェルビーイングの向上

前期基本計画の振り返り

政策①　子育てにやさしい風土づくり…保育・教育環境の整備を進める一方、家庭の孤立や人材不足が課題。今後は連携を強化し、地域全体で子育てを支える体制構築が必要。

政策②　生涯にわたる学びと活躍の推進…多様な学びや活動の場を整える一方、担い手不足や情報格差などが課題。今後は連携を強化し、誰もが学び活かせる環境を築く。

政策③　生活の基盤となる町内産業の持続発展…農林・商工業の振興を進める一方、後継者や人材の不足などが課題。今後は担い手確保や連携強化で地域産業の持続発展を図る。

政策④　まちの魅力を活かした賑わいの創出…観光や商工業の振興を進める一方、担い手不足や情報発信力などが課題。今後は連携を深め、回遊性向上と経済の好循環につなげる。

政策⑤　健やかで思いやりのある地域共生社会の形成…福祉や地域の支え合いを進める一方、担い手不足や生活問題の複雑化などが課題。今後は連携強化で誰もが孤立しない地域を築く。

政策⑥　人と豊かな自然との共生…脱炭素や環境保全を進める一方、意識差や担い手不足などが課題。今後は若い世代の参加や連携強化で持続可能な仕組みを築く。

政策⑦　災害や危機への備えの強化…防災や防犯などの対策を進める一方、担い手不足や社会変化への対応が課題。今後は若い世代の参画や連携で持続可能な体制を築く。

政策⑧　居心地のよい都市環境の整備…住環境や生活基盤の整備を進める一方、インフラ老朽化や担い手不足などが課題。今後は連携を深め持続可能なまちづくりを進める。

政策⑨　住民が主人公の地域形成…協働基盤や交流の場を整える一方、担い手不足やつながりの希薄化が課題。今後は連携や支援を強め、誰もが参画できるまちを築く。

政策⑩　時代の変化に柔軟に対応できる行財政運営…健全な行財政運営を進める一方、税収減や施設老朽化、人材不足が課題。今後は DX 推進や連携強化で持続可能な行政運営を図る。

基本構想

【めざすべき将来像】（前期計画から継続）

時代の変化に対応し　だれもが輝き
ともに創るまち　“日野”

政策の柱１　未来を担うひとづくり

政策①　子育てにやさしい風土づくり

妊娠・出産から成長まで切れ目のない相談・支援や経済的負担の軽減、保育環境の整備に取り組みます。また、個性を尊重し ICT や地域を生かした教育を進めるとともに、結婚支援や子どもの居場所づくり、青少年育成を推進し、学校や地域等の連携で町全体が子育てを支える風土を醸成します。

政策②　生涯にわたる学びと活躍の推進

すべての住民が生涯を通じて学び交流し、個性や能力を発揮できるまちづくりを進めます。公民館等を拠点とした学習機会の充実やスポーツ・文化芸術・読書活動の推進、固有の歴史文化の継承・活用に加え、多文化共生や人権尊重、男女共同参画の意識醸成を図り、誰もが安心して活躍できる環境を整えます。

政策の柱２　暮らしを支えるしごとづくり

政策③　生活の基盤となる町内産業の持続発展

町内産業の持続発展に向け、地域資源を生かし担い手の確保や経営基盤の強化に取り組みます。農林業では農地・森林の保全や特産品振興、地産地消を推進し、商工業では地域内経済循環や創業・承継支援、企業誘致を進めます。また多様な人材の雇用充実と労働環境づくりを進め、産業を次世代へつなぎます。

政策④　まちの魅力を活かした賑わいの創出

多彩な地域資源を磨き上げ、観光と地元商工業の振興を一体的に推進し、賑わいと経済の好循環を創出します。デジタル活用の情報発信や受入体制整備、体験・周遊促進で観光・関係人口と消費を拡大し、商店支援やふるさと納税による地域産品の発信で地域内消費を促し、活力あるまちづくりを目指します。

政策の柱３　安心、助け合いのくらしづくり

政策⑤　健やかで思いやりのある地域共生社会の形成

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域共生社会をめざします。関係機関と連携し見守りや包括的相談支援を充実させ、健康づくりや医療連携で健康寿命を延伸します。また高齢者や認知症の人、障がい者の自立と社会参加を支え、支え合い健やかに暮らせるまちを築きます。

政策⑥　人と豊かな自然との共生

豊かな自然の継承と持続可能な社会に向け、脱炭素・資源循環と環境保全を推進します。省エネや再エネ活用、3R によるごみ減量化、廃棄物の適正処理や公害防止に取り組みます。さらに環境学習や多世代が里山保全等に参画する仕組みを育み、環境配慮が根づくまちを築きます。

政策の柱４　住みたくなる都市環境づくり

政策⑦　災害や危機への備えの強化

多様な危機から生命と財産を守り、安全・安心なまちづくりを推進します。警察や学校等と連携し交通安全・防犯活動や担い手確保を進め、特殊詐欺等への啓発・相談体制を充実し、訓練による自助・共助の育成や避難所・治水対策、消防体制の強化を図り、地域全体で安全を支える持続可能な体制を築きます。

政策⑧　居心地のよい都市環境の整備

誰もが安全・安心で快適に暮らせる都市環境を整備します。歴史や自然と調和した土地利用や道路・公共交通の充実、空き家活用、住宅・インフラの耐震化・維持管理で災害に強い基盤を築きます。景観保全やデジタル活用・支援で誰一人取り残さない居心地のよいまちをつくります。

政策の柱５　みんなではぐくむ地域づくり

政策⑨　住民が主人公の地域形成

多様な主体の連携や中間支援を充実し、若者の挑戦を生かす仕組みや多世代が参画する自治会活動を支援します。また魅力発信や体験交流で移住・定住や関係人口を拡大し、外国人住民との共生や国内外の交流を推進することで、誰もがつながり支え合い、主体的に地域の未来を築くまちづくりを進めます。

政策⑩　時代の変化に柔軟に対応できる行財政運営

持続可能で質の高い行政サービスに向け、効率的かつ柔軟な行財政運営を推進します。公共施設の計画的改修や適正化、広域連携・人材育成による組織力向上、デジタル活用と対面支援による誰一人取り残さない行政を進めます。さらに自主財源の確保や歳出見直し、情報発信で健全な財政基盤を確立します。

後期基本計画の内容

政策の柱１　未来を担うひとづくり

政策①　子育てにやさしい風土づくり

分野１　子ども・子育て

めざす姿：「地域全体で子育てを支える気風があり、地域保育サービスの中で、対話によりどの子も安心して健やかに育つことができるまち」

目標指標：　保育等待機児童数　３人➡０人

基本施策：① 出産前から育児への切れ目のない支援の推進
② 子どもが安心して生活できる仕組みづくり　③ 幼児教育・保育の充実
④ 子どもの発達段階等に応じた支援体制の充実　⑤ 結婚・婚活支援の推進【新規】

分野２　学校教育

めざす姿：「学ぶ喜びや楽しさを実感でき、豊かな心、確かな学力、健やかな体を育む、地域に根ざした学校づくりをすすめるまち」

目標指標：　地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童・生徒の割合
小学生 77.2%➡80%　中学生 61.5%➡70%

基本施策：① 地域に根ざした学校づくり　② 確かな学力の育成
③ 豊かな心の育成　④ 健やかな体の育成　⑤ 特別支援教育の推進
⑥ 教育環境の充実　⑦ キャリア教育の推進

分野３　地域で子どもを育む

めざす姿：「地域社会全体で、まちへの誇りと愛着をもつ次代を創る子どもを育てるまち」

目標指標：　地域の子育て支援施設と子どもの居場所の数　18 か所➡19 か所

基本施策：① 子どもと子育て家庭を支える地域づくり　② 青少年の健全育成の推進

政策②　生涯にわたる学びと活躍の推進

分野４　生涯学習・スポーツ

めざす姿：「いつでも、どこでも、誰でも、生涯にわたり学び続け、地域社会のなかで活躍し続けることができるまち」

目標指標：　公民館事業参加者数　38,611 人➡39,000 人

基本施策：① 生涯学習の推進　② スポーツ活動の充実
③ 住民の学びを支える社会教育施設の活用

分野５　図書館

めざす姿：「人と情報、人と人をつなぎ、図書館を通じた学びのネットワークから、新たな創造が生まれ、様々な世代がいきいきと暮らせるまち」

目標指標：　図書館を利用（来館）した利用者数　61,891 人➡62,150 人

基本施策：① 地域に寄り添う図書館づくり　② 子どもの読書活動の推進

分野６　歴史文化

めざす姿：「多様な文化・芸術活動に親しむ機会にあふれ、まちの歴史文化の保存・継承と学習が進み、まちづくりに活かされ、四季折々の魅力が情報発信されているまち」

目標指標：　商人館、ふるさと館、感応館の入館者数　21,277 人➡24,000 人

基本施策：① 地域の文化力を高める文化・芸術活動の環境づくり
② 日野の“たから”の保存・継承・活用の推進

分野７　人権

めざす姿：「一人ひとりが基本的人権と人間の尊厳への正しい理解と認識を深め、お互いに尊重していくための自主的な学習を進め、人権意識の高揚を図るまち」

目標指標：　人権学習（字別懇談会等）を実施した自治会（地区）数　46 件➡50 件

基本施策：① 多様性を尊重する人権施策の推進
② 地域における人権啓発の推進　③ 職場における人権啓発の推進

分野８　男女共同参画

めざす姿：「男女がお互いを尊重し、一人ひとりの個性や能力を充分に発揮することができるまち」

目標指標：　「働き方改革」に取り組む企業数　17 件➡20 件

基本施策：① 男女共同参画社会づくりの推進

政策の柱２　暮らしを支えるしごとづくり

政策③　生活の基盤となる町内産業の持続発展

分野９　農業

めざす姿：「多様な農業経営体を育成し、特産物をはじめとする地域農業の安定と、身近に「農」のある暮らしができるまち」

目標指標：　農地の利用割合　86.5%➡90.0%

基本施策：① 農業の持続的発展　② 農業生産・特産品の振興　③ 地域内消費の推進

分野 10　森林・林業

めざす姿：「森林や里山が保全され、豊かな森林資源の循環が可能なまち」

目標指標：　管理されている森林の割合　20.9 %➡22.0 %

基本施策：① 林業の振興　② 森林資源の利活用と保全

分野 11　中小・小規模企業支援

めざす姿：「地元企業が持続的に発展し、地域内経済循環のなかで多様な創業と事業継承があり、地域経済の活力あふれるまち」

目標指標：　町内小規模事業者景況調査による不変および好調である事業所の割合
74.8%➡80%

基本施策：① 地域内経済循環の促進による町内産業の持続的発展
② 経営基盤の強化　③ 多様な創業支援と事業承継の推進

後期基本計画の内容

分野 12　企業・新産業の誘致

めざす姿：「地元を育て世界に発信する企業・新産業の誘致と、起業の創出により、安定して仕事のあるまち」

目標指標：　新規企業立地数　1 件➡ 2 件

基本施策：① 企業誘致の推進　② 新産業の誘致

分野 13　雇用・労働環境

めざす姿：「だれもがいつまでも働ける安心と生きがいの職場環境があるまち」

目標指標：　町内企業 1 社あたりの町内居住者雇用数　13.6 人➡14 人

基本施策：① 雇用環境の充実　② 労働環境の向上

政策④　まちの魅力を活かした賑わいの創出

分野 14　観光振興

めざす姿：「町民自らがまちのたからに誇りを持ち、その魅力を楽しみながら、賑わいとおもてなしの心で来訪者を迎えるまち」

目標指標：　観光消費額　1,772 百万円➡1,991 百万円

基本施策：① 誘客宣伝の推進と受入体制の整備　② 地域資源を活用した観光振興

分野 15　地元商工業の振興

めざす姿：「まちの魅力を感じ、町民の暮らしが地元商工業を支える地産地消（地商）で、あきないと交流を楽しむ文化・風土を育むまち」

目標指標：　ふるさと納税応援寄附の地元商業への波及額　3,360 万円➡6,000 万円

基本施策：① 地元商工業の振興

政策の柱３　安心、助け合いのくらしづくり

政策⑤　健やかで思いやりのある地域共生社会の形成

分野 16　地域福祉

めざす姿：「地域の住民みんなで「おたがいさま」の気持ちで参画し、だれもが役割と生きがいのもてるまち」

目標指標：　生活支援コーディネーター（SC）・コミュニティーソーシャルワーカー（CSW）の地域住民主体の会議体への参画回数　82 件➡245 件

基本施策：① 地域福祉の充実

分野 17　健康・医療

めざす姿：「健康づくりと病気の予防に取り組み、だれもが生涯にわたり、からだもこころも健康でいきいきと暮らせるまち」

目標指標：　特定健診受診率　42.5％（暫定値）➡50％

基本施策：① 健康づくりの推進　② 身近な医療機関との連携

分野 18　高齢者福祉

めざす姿：「高齢になってもだれもが住み慣れた地域で自分らしく役割と生きがいをもって、暮らし続けることができるまち」

目標指標：　高齢者サロン開催団体数　18 団体➡22 団体

基本施策：① 高齢者支援の仕組みづくり　② 介護予防の推進
③ 認知症の人と家族への支援体制の推進

分野 19　障がい福祉

めざす姿：「障がいのある人もない人も、お互いに人格と個性を尊重し合い、人として尊厳が守られともに生きることができるまち」

目標指標：　障がい福祉サービスを利用している人の数　238 人➡256 人

基本施策：① 障がいと障がいのある人への理解促進　② 障がいのある人への支援の充実

政策⑥　人と豊かな自然との共生

分野 20　脱炭素・資源循環

めざす姿：「持続可能な資源・エネルギーの循環利用により、地球への負荷の少ない脱炭素・循環型の環境に優しいまち」

目標指標：　１日１人あたりごみ量（資源ごみを除く）　473ｇ➡450ｇ

基本施策：① 環境負荷の低減　② ごみの減量化・資源化の推進

分野 21　環境共生

めざす姿：「一人ひとりが環境保全や美化意識をもち、豊かな自然に囲まれ、人と自然が共生できるまち」

目標指標：　環境活動に関するネットワークへの参加者数　0 人➡50 人

基本施策：① 豊かな自然環境の保全　② 快適な生活環境の保全

政策の柱４　住みたくなる都市環境づくり

政策⑦　災害や危機への備えの強化

分野 22　防犯・交通安全

めざす姿：「交通安全意識が高く、地域の見守り等により防犯体制が充実し、安らげる暮らしが送れるまち」

目標指標：　刑法犯認知件数　102 件➡55 件

基本施策：① 交通安全対策の充実　② 防犯対策の充実　③ 消費者保護の充実

分野 23　防災・消防

めざす姿：「高い防災意識による地域ぐるみの防災体制により、災害に強いまち」

目標指標：　日野町防災アプリ登録数　5,860 件➡7,800 件

基本施策：① 災害に強いまちづくりの推進　② 消防力の充実・強化

後期基本計画の内容

政策⑧　居心地のよい都市環境の整備

分野 24　都市計画

めざす姿：「住民の暮らしを豊かにし交流や賑わいを生む、秩序ある計画的な土地利用をすすめるまち」

目標指標：　宅地面積　722ha➡802ha

基本施策：① 時代の変化に対応した計画的な都市計画　② 安全で快適な道路整備

分野 25　公共交通

めざす姿：「超高齢社会や人口減少社会にふさわしいだれもが便利で快適な公共交通のあるまち」

目標指標：　「町営バス」「ＡＩオンデマンド交通（チョイソコひの）」の利用者数
81,975 人➡93,000 人

基本施策：① 利用しやすい公共交通の充実

分野 26　住環境

めざす姿：「住まいが確保され、生活環境が整い安心して暮らし続けられるまち」

目標指標：　日野町の空家件数　552 件➡540 件

基本施策：① 暮らしやすい住まいの環境整備

分野 27　上水道・下水道

めざす姿：「安心安全な水道水の安定供給と適切な汚水処理により、衛生的で健康的な生活を支えるまち」

目標指標：　水洗化率　89.8%➡92.3%

基本施策：① 安定した水道水の供給と排水処理サービスの提供

分野 28　景観

めざす姿：「日野にいきづく伝統文化を継承し、歴史文化や暮らしの風景をまもり未来につなぐまち」

目標指標：　近隣景観形成協定に取り組む地域数　0 件➡2 件

基本施策：① 自然・歴史・まちの特性を活かした景観の保全・活用

分野 29　情報化社会への対応

めざす姿：「地域の活力につながるタイムリーな情報の収集と、一人ひとりに『伝わる』情報発信により、だれもが積極的にまちづくりに参画するまち」

目標指標：　住民視点による行政との情報コミュニケーション満足度
73.4 ポイント➡80.0 ポイント

基本施策：① 人の動き・町の様子が伝わる情報発信
② 時代に対応したＩＣＴ技術の活用

政策の柱５　みんなではぐくむ地域づくり

政策⑨　住民が主人公の地域形成

分野 30　進取のまちづくり

めざす姿：「地域の課題解決や活性化に向け、住民自ら学びあい、主体的で活発な自治活動があり、多機能な公民館を拠点とした協働と自治の力で時代に合うそれぞれの特色ある地域づくりが進むまち」

目標指標：　進取のまちづくりフォーラム参加者数（累計）　160 人➡660 人

基本施策：① 協働のまちづくりの推進
② 公民館を中心とした社会活動への参画と地域づくり　③ 住民の自治会活動の活性化

分野 31　交流・移住

めざす姿：「国内外の人と地域が交流することで、相互理解を深め新しい価値が生まれ共生が進むまち」

目標指標：　空き家・空き地情報登録制度での移住定住者数（累計）　241 人➡320 人

基本施策：① 交流・移住の促進　② 多文化共生理解の促進
③ 国内外の交流の推進と多文化理解の広がり【新規】

政策⑩　時代の変化に柔軟に対応できる行財政運営

分野 32　公共施設

めざす姿：「公共施設が適切に管理され、最適な公共サービスが提供されるまち」

目標指標：　公共施設の総延べ床面積　91,256 ㎡➡90,000 ㎡

基本施策：① 適切な公共施設の管理

分野 33　行政運営

めざす姿：「社会情勢の変化に柔軟に対応し、限りある財源で最大の効果を追求し、持続的に行政サービスが提供されるまち」

目標指標：　来庁不要で処理が完了した申請件数　38,581 件➡46,400 件

基本施策：① 適切な行政運営　② 人にやさしいデジタル行政の推進【新規】

分野 34　財政基盤

めざす姿：「適切な税収等による歳入の確保により将来にわたり持続可能で安定的な行財政基盤のあるまち」

目標指標：　基金現在高　財政調整基金：1,225 百万円➡1,300 百万円
減債基金　：475 百万円➡600 百万円

基本施策：① 安定ある行財政基盤づくり